慣用句(中級)プリント21

月　日　名前 _____

問1　「言葉を濁す」の意味はどれですか？

1. 言葉の意味が分からなくなるほど早口で話す
2. 相手に伝わらないようにわざと難しい言葉を使う
3. 汚い言葉を使って相手を不快にさせる
4. はっきりと言わず、あいまいに言い逃れる

問2　「鼻につく」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 彼の偉そうな態度が鼻につく。
2. 彼は鼻につくほど大きな声で笑った。
3. 花粉が鼻についてくしゃみが出る。
4. 鼻についた泥をきれいに拭き取った。

問3　買い物をしすぎて、予算を超えて（　）が出た。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 手
2. 足
3. 目
4. 鼻

問4　「下馬評」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 下馬評を書いて、馬の健康状態を記録した。
2. 下馬評を気にして、馬から降りて挨拶をした。
3. 下馬評では新チームの優勝が予想されている。
4. 下馬評を読み上げて、馬の速さを競い合った。

問5　遠くから聞こえる鳥の声に（　）をします。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 鼻
2. 口
3. 目
4. 耳

問6　「鯖を読む」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 鯖を読んで料理のレシピを覚える。
2. 市場で新鮮な鯖を読んでから購入した。
3. 計算が苦手で、鯖を読んで合計を出した。
4. 彼は自分の年齢の鯖を読んで若く言った。

問7　悪い仲間との付き合いから（　）を洗う。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 足
2. 頭
3. 口
4. 顔

問8　「顔が売れる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 鏡を見ていたら、自分の顔が売れることに気づいた。
2. 何度もテレビに出たおかげで、すっかり顔が売れた。
3. 商店街で顔が売れるほど、毎日買い物に出かけた。
4. 知らない人ばかりの場所で、急に顔が売れて困った。

問9　「口を閉ざす」の意味はどれですか？

1. 相手の話を最後まで聞く
2. 食事を終えて片付ける
3. 何も言わないようにする
4. 自分の考えをまとめる

問10　試合の終盤で（　）を抜くと逆転される。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 首
2. 気
3. 目
4. 足

問11　事件の裏で誰かが（　）を引いているようだ。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 糸
2. 縄
3. 綱
4. 紐

問12　「青菜に塩」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 彼は青菜に塩の状態で、やる気に満ちている。
2. 青菜に塩をまくと、野菜が元気に育つ。
3. 叱られて、彼は青菜に塩のようにしょげている。
4. 青菜に塩をかけて、サラダを完成させた。

問13　「頭が固い」の意味はどれですか？

1. 自分の立場や面目が保たれる
2. 物事に対して深く思い悩み、苦しむ
3. 非常に頭の回転が速く、鋭い判断力がある
4. 考えが凝り固まっていて、融通がきかない

問14　ほんの少しのまちがいに、そんなに目（　）を立てなくてもいい。（　）に入る言葉はどれですか？

1. くじら
2. じり
3. もと
4. だま

問15　その映画の結末は多くの人の（　）を打った。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 肩
2. 背
3. 胸
4. 腰

問16　「身を粉にする」の意味はどれですか？

1. 自分の体を細かく砕いて粉末にする
2. 自分を犠牲にして他人に尽くす
3. 体力を使い果たして倒れてしまう
4. ある物事のために、苦労をいとわず懸命に働く

問17　「取り越し苦労」の意味はどれですか？

1. 過去の失敗をいつまでも悔やんで悩むこと
2. まだ起こっていないことに対してあれこれと心配すること
3. 他人の苦労を自分のことのように心配すること
4. 自分の努力が報われず苦しい思いをすること

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句」のプリント一覧がひらきます

慣用句(中級)プリント21　答え合わせ・解説

問1　答え 4　はっきりと言わず、あいまいに言い逃れる
「言葉を濁す」は「はっきりと言わず、あいまいに言い逃れる」という意味です。

問2　答え 1　彼の偉そうな態度が鼻につく。
「鼻につく」の正しい使い方は「彼の偉そうな態度が鼻につく。」です。 意味は「相手の言動が嫌味で不快に感じられる」です。

問3　答え 2　足
「足が出る」の「足」の部分が入ります。 意味は「予算を超えて赤字になる」です。

問4　答え 3　下馬評では新チームの優勝が予想されている。
「下馬評」の正しい使い方は「下馬評では新チームの優勝が予想されている。」です。 意味は「世間一般の人々による評判や批評」です。

問5　答え 4　耳
「耳をすます」の「耳」の部分が入ります。 意味は「音を聞き漏らさないように、注意して聞く」です。

問6　答え 4　彼は自分の年齢の鯖を読んで若く言った。
「鯖を読む」の正しい使い方は「彼は自分の年齢の鯖を読んで若く言った。」です。意味は「自分に都合がいいように、数を適当にごまかす」です。

問7　答え 1　足
「足を洗う」の「足」が入ります。意味は、悪い仲間との関係を絶ったり、悪い仕事を辞めたりして正しい生活に戻ることです。

問8　答え 2　何度もテレビに出たおかげで、すっかり顔が売れた。
「顔が売れる」の正しい使い方は「何度もテレビに出たおかげで、すっかり顔が売れた。」です。 意味は「広く知れ渡って有名になる」です。

問9　答え 3　何も言わないようにする
「口を閉ざす」は「何も言わないようにする」という意味です。

問10　答え 2　気
「気を抜く」の「気」が入ります。 意味は「緊張をゆるめて油断する」です。

問11　答え 1　糸
「糸を引く」の「糸」の部分が入ります。 意味は「裏から人を操って物事を動かす」です。

問12　答え 3　叱られて、彼は青菜に塩のようにしょげている。
「青菜に塩」の正しい使い方は「叱られて、彼は青菜に塩のようにしょげている。」です。 意味は「元気がなくなり、しょげ返っている様子」です。

問13　答え 4　考えが凝り固まっていて、融通がきかない
「頭が固い」は「考えが凝り固まっていて、融通がきかない」という意味です。

問14　答え 1　くじら
「目くじらを立てる」の「くじら」の部分が入ります。 意味は「小さなことを取り上げて、きびしくとがめる」です。

問15　答え 3　胸
「胸を打つ」の「胸」の部分が入ります。 意味は「感動させて心を強く揺さぶる」です。

問16　答え 4　ある物事のために、苦労をいとわず懸命に働く
「身を粉にする」は「ある物事のために、苦労をいとわず懸命に働く」という意味です。

問17　答え 2　まだ起こっていないことに対してあれこれと心配すること
「取り越し苦労」は「まだ起こっていないことに対してあれこれと心配すること」という意味です。